



# 上原彩子

## ピアノリサイタル

©EMIミュージックジャパン

### *Ayako Uehara Piano Recital*

上原 彩子 Ayako Uehara (Piano)

3歳児のコースからヤマハ音楽教室に、1990年よりヤマハマスタークラスに在籍。ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、江口文子、浦壁信二に師事。第3回エトリンゲン国際青少年ピアノコンクールA部門第1位を始め多くのコンクールで入賞を果たす。2000年3月、第5回浜松国際ピアノアカデミーに参加、ピアノアカデミーコンクールでは、アカデミー史上、初のグランプリを受賞。同年7月、シドニー国際ピアノコンクールにて第2位及びビーブルズ・チョイス賞、オーストラリア人作品賞、室内楽賞、ショパン賞、シューベルト賞、ドビュッシー賞、エチュード賞を受賞。また同年11月、第4回浜松国際ピアノコンクールにて第2位、及び日本人作品最優秀演奏賞を受賞。2002年6月には、第12回チャイコフスキー国際コンクール ピアノ部門において、女性としてまた、日本人として史上初めての第一位を獲得。2008年第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。これまでに国内外にて演奏活動を行い、2004年12月にはデュワ指揮NHK交響楽団と共演し、2004年度ベスト・ソリストに選ばれた。CDは日本人ピアニストとして初めて、EMIクラシックスと契約し、チャイコフスキーの作品を収めた「グランド・ソナタ」、フリューベック・デ・ブルゴス指揮のロンドン交響楽団との共演によるチャイコフスキーのピアノ協奏曲第1番及びプロコフィエフのソナタ7番等を収めた「プロコフィエフ作品集」がワールドワイドで発売されている。2006年1月10日には「日本におけるロシア文化フェスティバル2006」オープニング・ガラコンサートでゲルギエフ指揮マリンスキー管弦楽団と2007年1月にはベルリン・フィル八重奏団と共演、また、2008年9-10月にはクリスチャン・ヤルヴィ指揮ウィントーン・クンストラ管弦楽団とのオーストラリア及び日本ツアーを行ない、好評を博し、2010年5月にはユーリ・バシュメット率いる国立ノーヴァヤロシア交響楽団と日本ツアーを行い、高い評価を受けた。

平成23年 **11月13日** 日 開演15:00 (開場14:30)

川越町あいあいホール

【入場料】〈全席指定・税込〉 1階席 **2,000円** 2階席 **1,500円**

※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。 ※駐車場に限りがありますので、お車は乗り合わせの上ご来場下さい。

【チケット発売日】平成23年9月15日(木)

チケット  
発売所

あいあいセンター／AM8:30～PM5:00 ☎059-364-2500 ※前売開始日の翌日から電話予約が可能です。

チケットぴあ／AM10:00～ ☎0570-02-9999 (Pコード 145-848)

マックスバリュ・サンリバー店／AM10:00～PM10:00 ☎059-365-6010 ※電話予約は行っておりません。

【プログラム】

ベートーヴェン：ソナタ第8番 ハ短調 「悲愴」Op.13

リスト：「詩的で宗教的な調べ」より第3曲 「孤独のなかの神の祝福」

リスト：リゴレット・パラフレーズ

ラフマニノフ：練習曲集「音の絵」Op.39

※都合により曲目は変更する場合がございます。